



広域広報

おきたま

No. 28

平成14年(2002年)

12/15



- ◆新シリーズ◆ 置賜^{ふかやま}再発見くお正月の風習く
- ◆リサイクル情報◆ くりえいと工房を活用しよう
NPOフューチャークラブ主催
- ◆置賜の話題◆ 地場産そばの振興と星空観望事業
- ◆お知らせ◆ 平成13年度決算報告

◆◆みんなで利用しよう◆◆

沼賜広域行政事務組合リサイクルプラザ

くりえいと工房

わたしたちの生活は、次々と新しい物に囲まれ、古くなった物は使い捨てるのが当たり前になってきました。しかし、こうした物質的な豊かさにも限界がみえてきており、価値観を変えるためにリサイクルやごみ減量化の取り組みが置場でも始まっています。

千代田クリーンセンター(高島町夏茂)の管理棟内に設置された「くりえいと工房」は、リサイクルの情報を得たり、学習や交流を行う場としてご利用いただける施設です。個人や家族、または地域や団体の活動にぜひご活用ください。



■リサイクル工房■
粗大ごみとして回収された自転車や家具類を有効利末するために、修理再生するスペースです。



■再生品展示室■
リサイクル工房で修理再生したものを展示しています。

■リサイクル情報展示室■
パソコンを使ったクイズをはじめ、ペットボトルやプラスチック製容器包装がどのように生まれ変わっているのかをパネルや実物でわかりやすく展示しています。

また、リサイクルについての図書やマンガを揃えています。



■体験工房■
「紙すき」「石けん作り」「ペットボトル工作」などの各種リサイクル体験ができます。
ここには、テーブル7台、いす40脚、紙すきセット38コ、ペットボトル専用カッター38コ、石けん型抜きなどが揃っています。



■研修室■
ごみの減量化や環境問題に関する講演会など、様々なリサイクル活動の場にご利用できます。最大200名収容、100インチ大型スクリーン、ビデオ、DVD等のAV機器が揃っています。



くりえいと工房のご利用案内

■開館時間

午前9:00～午後4:00

■休館日

- ・4～12月 日曜日、祝祭日
- ・1～3月 土曜日、日曜日、祝祭日
- ・年末年始 12月29日～1月3日

■修理再生品の無償提供

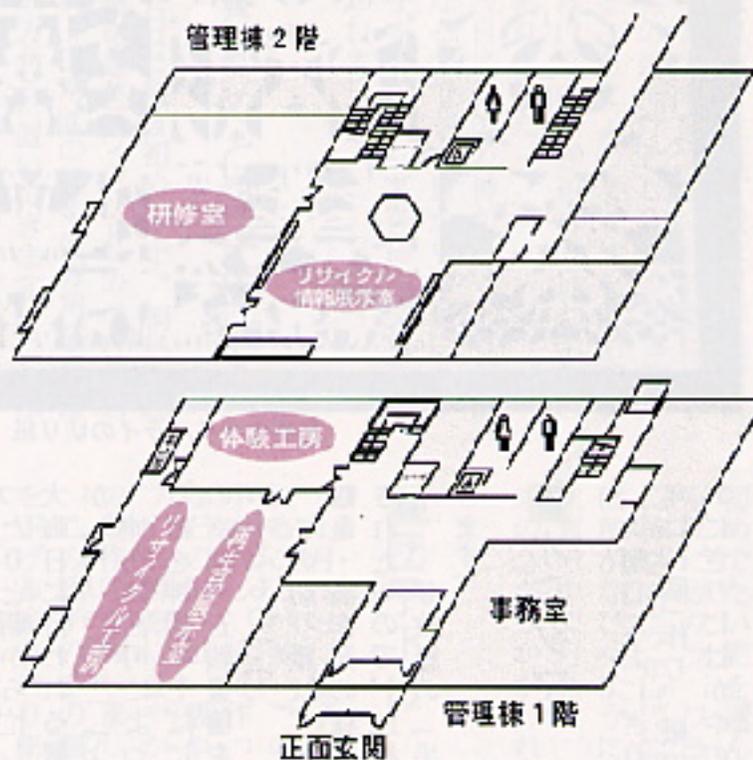
- ・申込方法 くりえいと工房にある申込用紙に必要事項を記入のうえ提出してください。申し込みは一世帯一品に限ります。なお、一品に対し複数の中込がある場合は、公開抽選を行います。
- ・申込資格 置賜地域在住の方に限ります。

■体験工房・研修室の利用

- ・利用料 無料
- ・利用資格 置賜地域在住の方及び団体で、リサイクル活動を目指したものに限り、申し込みが必要です。
- ・予約、申込方法 ご予約は一代目グリーンセンター窓口または電話で受け付けます。使用1ヶ月から3日前までに使用許可申請書を提出してください。申請書は、千代田グリーンセンターのほか、置賜3市5町衛生担当課で準備しています。組合ホームページからダウンロードすることもできます。

■問い合わせ先

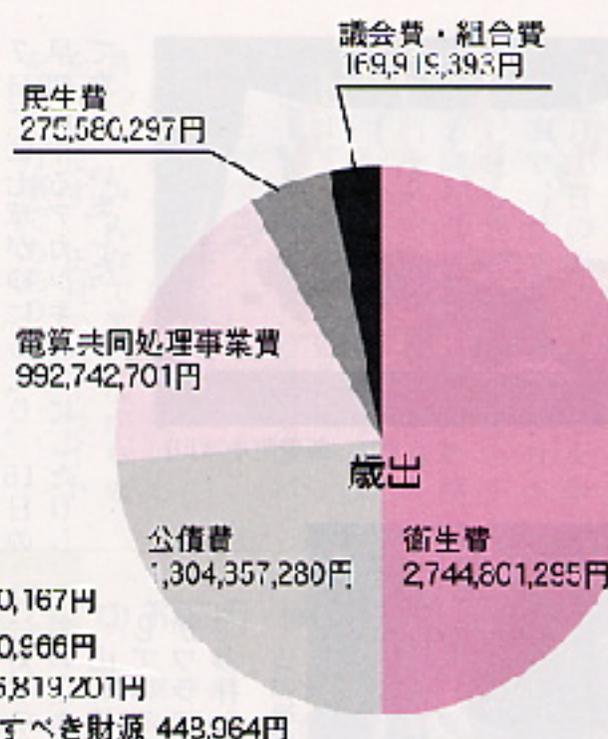
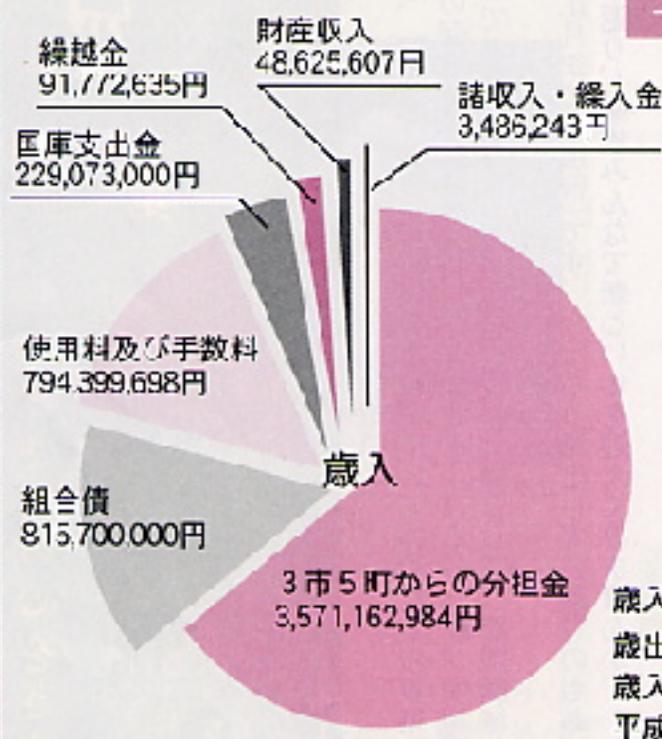
千代田グリーンセンター施設第2係
電話 0238(57)4004
ホームページアドレス <http://www.okikcuer.jp/>



■お知らせ

現在展示している修理再生品についての申し込みは、平成15年3月14日(金)までとなっております。ご希望の方はお早めに申し込みください。

一般会計



歳入歳出差引額 66,819,201円
平成14年度に繰越すべき財源 443,964円

ふるさと市町村圏事業費特別会計

歳入合計 18,825,606円
歳出合計 11,179,593円
平成14年度への繰越額 7,646,013円

このお金は以下のように使われました。

歳入内訳
財産収入 9,025,653円
繰越金 9,799,953円
諸収入 887円

- 花の回廊整備事業 花壇、花時計設置 3,884,962円
- 置賜花づくり事業 花づくり講習会 159,841円
- 人材育成事業 おきたま研究所支援 500,000円
- 置賜花だより事業 5,636,214円
- 広域広報発行、インターネットホームページ管理運営、パンフレット作成
- 事務費 998,576円

置賜 再発見

ふるさと
風俗
賜
遺跡
再
史跡
発見
自然
見
能
芸
上
郷
第1回

ふるさと心の心をさぐる

次の世代に残したいもの
いつまでも語り継がれていくもの
家族や地域をつなげるさすな
はじめて出会ったもなぜか懐かしさを感じる
遠い記憶のどこかにある情景
それは私たちの「ふるさと」にあります

置賜広域行政事務組合では、置賜圏域を活力に満ちた地域にしていくための事業として、3市5町と連

携しながら「広域的交流活動の促進」や「広域的人材の育成」をテーマとしたソフト事業を実施しています。

ここでは、その事業の一つである「ふるさと再発見事業」の一環として、置賜圏域ならではの地域資源をシリーズで紹介していきます。

■ キリハラライ

正月の松を供えたり、お重ねを飾ったりと朝から忙しい大晦日。この大晦日に行われる置賜の特異な行事が「キリハラライ」です。

神社の宮司によってつくられた切り紙を神棚のそばに貼って、来る年の幸福や五穀豊穡を祈願し、おはらいするものです。

この切り紙は、末広がり・宝船・鶴亀・農作業の様子など見事に表現されたもので、12枚組の「1年バライ」、6枚組の「半年バライ」があります。

■ オミダマ

大晦日におにぎりを12個（うるう年は13個）作り、紙の上に並べます。おにぎりにはかやの俵などを刺し、

新しい年を持ってきてくれるという歳徳神（としとくじん）にお供えます。家によっては床の間にお供えするところもあったようです。1月7日には七草がゆにしたり、15日の早朝に作るアカソキカユにしたりして食べていました。

■ 山の神

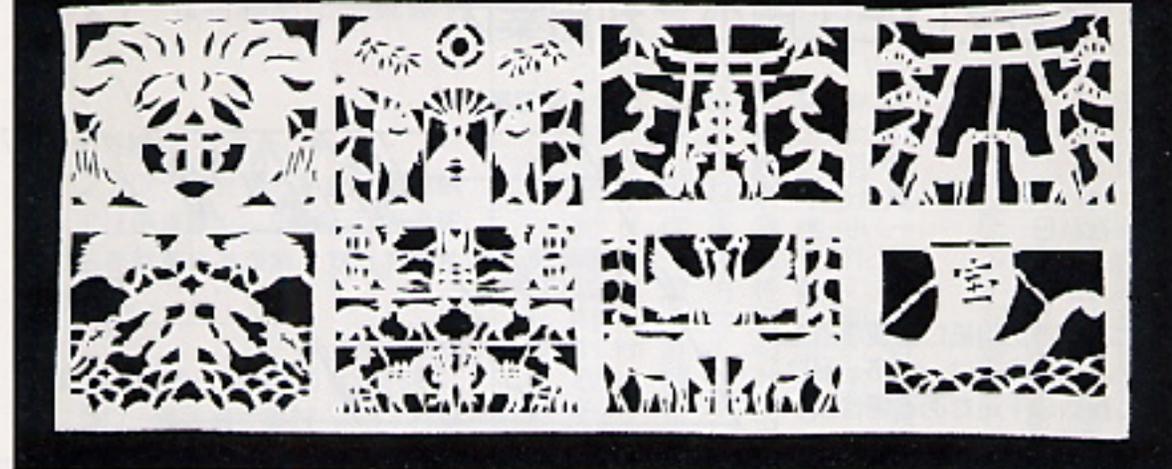
山の持つ豊富なお動物を食料供給源としていた昔の人々にとって、山の神に対する信仰は広く、かつて深く浸透していたようです。

山の神を鎮守神（ちんじゅがみ）としていたところでは、元日に村中の人がワラでなったノサ（メシ）を奉納して参拝し、1年の安全を祈願します。

山の神に奉納されたノサ（奥田町二井原）



オミダマ（飯豊町中津川）



見事なキリハラライの切り紙 幅14cm×高さ58cm（米沢市築沢）



雪中田植え (米沢市太田町)



団子下げ (高岡町御土資料館)



ヤハハエロー (米沢市)

◆お待ちしております◆

シリーズ第2回置賜再発見 (平成15年8月15日発行) では、お盆を中心とした夏から秋にかけて行われる風習を取り上げます。みなさんのお宅で行われている風習や写真がありましたら、ぜひご紹介ください。

置賜広域行政事務組合総務課企画係

〒992-0012

米沢市金池三丁目1番55号

TEL 0238(23)3246

FAX 0238(24)4659

メールアドレス

kikaku@okikou.or.jp

ノリには昆布、生紙、炭などが採まれています。奉納するノサの数は、その家の男の数だけとしているところが多く、ところによつてノサを奉納する日を1月11日の稼ぎ初めの日とするところもありました。

■稼ぎ初めと雪中田植え

1月11日は「稼ぎ初め」です。朝早く起きて堆肥を糞草(ウラツト)の小さなものに、田んぼのアキの方向(来年は南南東の方向)に置いてきます。これが終わると馬の糞倉の腕帯や糞籾などを編んで神棚に上げ、豊作を祈願します。そして、4日後の15日に行われるのが「雪中田植え」です。この日、稼ぎ

初めてたい肥を運んだ雪で覆われた田んぼに豆カラ、ワラなどを束ねた株を12株さるう年は13株)、アキの方向に稲穂がなびくように植えます。時には吹雪の中で行われ、農民の豊作への希求の念がつかがわれる行事です。

■団子下げ

1月15日、団子の木(ミズキが使われることが多い)の芽を取り除いて団子を刺し、紙で作った大判、小判、鶴などの折り紙、俵や動物をかたどったフナ煎餅をにぎやかに飾りつけてまゆの豊作を祈願しました。

この団子の木の根元には、マエダマを下げる家もありました。これはワラのミゴを抜き取って、小さなもちをたくさんつけるもので、ちようど稲穂のように見えるため、稲の豊作も祈願したのと思われています。

■ヤハハエロー

1月15日の夜に行われる火祭の行事で、サイト焼き・オサイトなどとも言われます。柱とする木の周りにワラを円錐形に積み、門松や古のお札などを入れて燃やし、新年の無病息災を祈願します。火の燃え盛る中、「ヤハハエロー、センキ、スンバコ、モツテエゲー。」

地域によってはナイゾ笑いと言つて、みんなで笑いながら火を囲みます。正月のハイコイトを飾る行事でもあります。

掲載記事及び写真は、武田正氏(山形短期大学教授)にご協力をお願いいただきました。

我が家のお正月 飯豊町中津川 高橋ハルさん

毎年、大晦日にはオミダマを作っています。おにぎりを作り、萩の木を切って真ん中に刺します。七つの品(栗、胡桃、昆布、煮干、干し柿、納豆、麩海苔)を添えて木の間に合わせます。1月7日の七草には、そのおにぎりとお七つの品全部を入れて粥を作り、家族みんなで食べています。

また、1月14日の夜には雪中田植えをします。うえばけ(植えたものに水をかけると言う意味。)として近所の方とお酒を飲み、15日

には団子さし、さいど焼きでは「貧乏を持って行って、果報を持って来い、ヤハハエロー。」と言いながらみんなで笑います。

「昔はテレビも何もなくから、隣近所で集まっていることをした。自分の家のさいど焼きが終わったら、隣の家に顔を出したり、楽しかったなあ。」と話してくださった高橋さん。

毎年、息子さんご夫婦と3人のお孫さんと楽しいお正月を過ごしていらっしゃいます。

くみあいニュース

11月5日議会定例会を開催

本組合11月議会定例会が去る11月5日に開かれました。

この議会では、今年4月から空席になっていた副議長の選挙が行われ、鈴木新助議員（長井市）が選出されました。また、新たに本組合議員に選任された議員の常任委員及び議会運営委員の選任がなされ、第一委員会副委員長に栗原晴峰議員（南陽市）が互選されました。

次に、平成13年度一般会計継続費繰越計算書、専決処分事件の報告案件が承認され、平成13年度一般会計並びにふるさと市町村圏事業費特別会計決算がそれぞれ認定されました。

最後に、平成14年度一般会計補正予算案、本連合リサイクルプラザづくりえいと工房の設置及び管理に関する条例の設定が上程され、いずれも原案どお

り可決されました。

指名競争入札参加登録申請の受付について

平成15・16年度に行う建設工事、設計・測量コンサルタント、物品購入及び役務提供の指名競争入札参加の登録申請を受け付けます。

▼受付期間

平成15年2月3日（月）～2月28日（金）
（郵送可、当日消印有効）

▼申請先

〒992-0012
米沢市金池三丁目1番55号

置賜広域行政事務組合総務課庶務係

電話0238（23）3246

▼必要書類

次の方法により配布いたします。
①本組合総務課または各施設で直接
②30円切手を貼付した返信用封筒を本組合総務課に送付（申請区分を明記してください）
③本組合ホームページからダウンロード（<http://www.daikei.or.jp/>）

フラワ-長井線新企画乗車券

好評発売中

◆新幹線リレーきっぷ◆

フラワ-長井線各駅から赤湯駅まで往復運賃の2.5割引き。赤湯駅から新幹線にお乗換の方こそおすすめです。

◆土・休日フリーきっぷ1,000円◆

フラワ-長井線土曜日・休日1日乗り放題の切符。大人1名につき小学生2名まで無料です。

◆シルバーパス2,000円◆

1か月乗り放題の定期券。55才以上の方ならどなたでもご利用いただけます。

お問い合わせ先

山形鉄道旅行センター

電話0238（34）4885

発売箇所

フラワ-長井線赤湯、長井、荒砥の各駅及び山形鉄道旅行センター

小国町

つる細工講習会

この講習会では、アケビやマタタビのつるを使い、いろいろな編み方に挑戦しながらごなどの作品を作りあげていきます。真っ白い雪景色に包まれ、温泉で温まり、参加者同士の技術の交換や親睦を図りながら、農山村の冬仕事として受け継がれてきた伝統の技を学ぶことができます。

▼開催場所

小国町国民宿舎「飯豊梅花皮社」

▼開催日時

平成15年1月22日（水）
～24日（金）2泊3日

▼問い合わせ先

小国町商工観光課内小国町観光協会
電話0238（62）2111
内線364

参加しませんか

米沢市

ホワイトフェスタ2003

米沢市内の企業で働いている青少年を対象とした「ホワイトフェスタ2003」が、平成15年2月中旬に米沢市内において開催されます。

この事業は、「仕事とゆとり」のバランスある生活が強く求められている現代社会において、異業種間の交流の場を通して、青少年の勤労意欲を高揚させることを目的として開催されます。

開催場所及び日程については、下記にお問い合わせください。

▼問い合わせ先

米沢市商工観光課工業労政係
電話0238（22）5111
内線3805

おきたまごよみ

12月

師走

- 15日 第13回運筆堂文庫講演会
(川西町フレンドリープラザ)
20日 スペシャルジャズナイト
(川西町フレンドリープラザ)



1月

睦月

- 1日 川西町元旦マラソン大会
(川西町民総合体育館周辺)
17日 笹野観音初十七堂祭
(※沢市笹野観音境内)
17日 こまつ座第68回公演「人間合格」
(川西町フレンドリープラザ)
18~20日(予定) 里帰りツアー
(飯豊町中津川地区)
19日 たかはた冬まつり
・わらじみこし
(高島町中央通り・まほろば通り)
・おさいと虎き (高島町屋代川河川敷)
中旬 国語理解フォーラム (高島町中央公民館)
22~24日 つる細二講堂会
(小国町国民宿舎「飯豊梅花皮荘」)
下旬 稲荷森古墳冬まつり
(南陽市稲荷森古墳公園)
下旬 亀岡文殊星まつり
(高島町大聖寺・亀岡文殊)



2月

如月

- 8~9日 上杉雪灯籠まつり (米沢市松が岬公園)
8~3/3 第11回わが家のひな人形展
(川西町埋蔵文化財資料展示館)
9日 歌謡フェスティバル・ねほだれ大会
(高島町文化ホールまほら)
中旬 たかはた冬まつりスノーフェスタ2003
(太陽館(JR高島駅)前広場・周辺)
16日 第5回国際雪中サッカー2003
(白鷹町東場の旦サッカーグラウンド)
23日(予定) 白鷹スキー場まつり (白鷹スキー場)
下旬 古代食祭りと雪上レクリエーション大会
(高島町まほろば古の里歴史公園)
下旬(予定) 中津川雪まつり (飯豊町中津川地区)

3月

弥生

- 上旬 第13回ひろすけ童話感想文
・感想画全国コンクール表彰式
(高島町浜田広介記念館
ひろすけホール)
上旬 雪の学校 (小国町五味沢地区)



4月

卯月

- 上旬 岩部山三十三観音桜のライトアップ
(南陽市岩部山三十三観音駐車場)
12~27日(予定)
置賜さくら回廊・古典桜開花時期(置賜全域)
19日(予定) さくらまつり
(白鷹町釜の越農村公園)
中旬 赤湯温泉桜まつり(南陽市烏帽子山公園)
中旬~下旬 さくらまつり
(久保桜ほか長井市内各名所)
下旬 たかはた春まつり「桜まつり」
(高島町まほろばの緑道・たかはた広場)
29日 伊佐沢念仏踊り
(長井市伊佐沢小学校グラウンド)
29日~5月3日 米沢上杉まつり
・4/29 上杉神社例大祭(米沢市上杉神社)
・5/2 武てい式(米沢市松が岬公園付近)
・5/3 上杉行列
(※沢市内目抜き通り)
・5/3 川中島合戦
(米沢市松川河川敷)



5月

皷月

- 上旬 葉山民衆登山 (長井市朝日山系葉山)
1~7日 おくに石楠花まつり
(小国町道の駅「白い森おくに」)
3日 安久津八幡神社祭礼(春まつり)
(高島町安久津八幡神社)
3~5日 ヤナ開きまつり (白鷹町ヤナ公園)
4~5日 浜田広介記念館「春の童話まつり」
(高島町浜田広介記念館)
5日 熊まつり
(小国町国民宿舎「飯豊梅花皮荘」)
10~31日 白つつじまつり(長井市松ヶ池公園)
11日 全国白川湖畔ダムマラソン大会
(飯豊町白川ダム湖岸公園)
13日 高い山祭礼(白鷹山口頂)
中旬~ 観光わらび園開園(南陽市小滝観光わらび園、飯豊町、小国町観光わらび園)
25日(予定) 三ツ滝不動尊祭礼
(白鷹町三ツ滝不動)
31日 ながい黒獅子まつり(長井市目抜き通り)

問い合わせ先

米沢市商工観光課	0238(22)5111(代)
長井市商工観光課	0238(84)2111(代)
南陽市観光物産課	0238(40)3211(代)
高島町商工観光課	0238(52)1111(代)
川西町企画課	0238(42)2111(代)
白鷹町商工観光課	0238(85)6136(直)
飯豊町商工観光課	0238(72)2111(代)
小国町商工観光課	0238(62)2111(代)

▶ペントパトルで何ができるかな？



おきたま環境フェア
くりえいと
CRE8祭り
2002



▼賞賜を一筆できるよ。

去る9月29日、高島町の千代田クリーンセンターで、CRE8祭が開催されました。この祭りでは、リサイクル体験をとおして、楽しく一人一人が自然環境の大切さを感じ、身近なところからリサイクルや地球にやさしいことを実践できる様々なイベントが催されました。

『千づくり石けん講座』では、受講された方から先生に「是非やってみてみたかった。作った石けんで洗ったらしっとりするべすべすです。」と感激の声をいただきました。『おもちゃの病院』では46個の壊れたおもちゃのうち、21個が完治し、子供たちも大喜びで持ち帰りました。また、『煙突探検』では高さ59mの煙突に立ちすくむ子供たち。「下を見ないように！」とのお父さんの励ましに、一生懸命最後まで登り、「煙突からの眺めは最高！」と感激していました。

この様々な体験で、みなさん一人一人のリサイクル意識が高まり、少しでも多くのごみが資源として生まれ変わるきっかけになったのではないのでしょうか。



表紙

NPOフューチャークラブ主催
地場産そばの振興と星空観望事業

地元のおそばを使ったそば打ち体験と天体観測会が、11月16日に米沢市の愛宕多目的センターで開催され、米沢市・高島町・川西町から集まった50名（20組）の親子がそば作り体験をしました。できたての新そばを口いっぱいにはおぼりながら、「思ったより上手にできた。」「太くてうどんみたい。」「こねるのにとでも力が入った。」などと悪戦苦闘の様子を語りながら、自分で打ったそばの味には「うまい」と大喜びでした。

星空観測は、味風と雲のため月の観察に変更されましたが、天体望遠鏡で月面を初めて見た子供たちは、普段見ることのない

月の表面に、寒さを忘れて見入っていました。今回の事業を主催したNPOフューチャークラブの鈴木章郎さんは、他の学校の子供たちとふれあい、親子でひとつのものを作る楽しさを十分味わってもらえた。今後も置賜各地のそばを使った事業をとおして地域の魅力を広め、地域の交流を深めていきたいと語っていました。

地域づくり団体支援事業

今回の事業は、置賜広域ふるさと市町村協会の果実で実施する、地域づくり団体支援事業の対象事業として、本組合が事業費の一部を補助し、開催しました。

みなさんの声をお聞かせください

広域広報おきたまへのご意見・ご感想をお待ちしております。

置賜広域行政事務組合総務課企画係
〒992-0012
山形県米沢市金池三丁目1番55号
TEL 0238 (23) 3246
FAX 0238 (24) 4350
メールアドレス kikaku@okikou.or.jp

置賜広域行政事務組合
ホームページアドレス
<http://www.okikou.or.jp/>